

平成30年度 第4回 学校経営協議会 議事録

平成30年7月18日

小平第四小学校 CS 事務局

1. 会長挨拶

2. 学校の現状報告

校長より

○指導計画に沿って、学習を進めてきた。生活面での乱れ、同じミスを繰り返してしまう姿がいくつかみられた。

教務より (大島)

○ナラミースタッフの支援があつて、学習を進めることができた。学習意欲の高まりや、家庭生活へのつながりが見られている

○小中連携として、夏休み中に部活動体験を実施予定。

生活指導 (芝宮)

○熱中症の事故を受け、水分補給の徹底を呼びかけている。気温によって外遊びを禁止する。プールでの授業では、見学者は保健室で学習している。

○学期末として、四小スタンダードの振り返りを行っており、夏休み中に集計し次回以降の経営協議会の中で報告を予定している。

○ふれあい月間の取組みとしていじめ防止の授業と、アンケートを実施した。7月に入ってからはいじめ報告については2件、学校全体で指導、再発防止に努めている。

○不登校児童の状況についての現状報告。個別対応中。

○生活シャキットカードの集計結果についての報告。低学年で起床時刻の遅れが見られ、7時半以降の起床時刻の児童は遅刻が多い。朝食はほとんどの児童が食べることができている。就寝時刻は学年が上がるにつれて就寝時刻が遅くなる傾向がある。水泳指導の前に爪切りをチェックしている。

→親の姿勢が大きく関わっている。家庭にはどうするのか。

・保健便りでの啓発や保護者会での声かけ、個別に電話で伝えるなどの対応をしている。

○消火栓訓練を8月27日に実施予定。本校北校舎1階会談前にて8時半より30分程度。

研究 (千葉)

○主体的・対話的で深い学びを実現するために、子供達が熱中する授業をテーマに授業改善を行っている。1学期中に各分科会で研究授業を行った。

校長より

○来年度の運動会の日程について、校内アンケート及び9月以降の行事の進行を見ながら正式決定にすることとしたい。

→小平市としてはなぜ2学期に行うことが多いのか。また、1学期に行っている学校はどの程度か。

○慣例として、また設備整備が夏休みに入ること等の理由で2学期に行われることが多かった。研究発表会などの行事によって1学期に行ってもよいという考えになっている。

→学校事情で決めることではないのかと考える。学校を第一優先で決定していただきたい。

3. 学習支援コーディネーターより（ナラミースタッフ学習支援実績）※別紙参照

- 今年度は、各学年の学習に合わせて、学習支援のための打ち合わせを行った。玉川上水の自然の変化を伝えたり、細かな部分の調整をしたりしながら話し合いを個別にもっている。
- 昨年度は、玉川上水の成り立ちに関わる学習を行う4年生への関わりが多くなっているが、全学年への学習支援（計42回）を行った。

4. 教員の公募について

- 全市区町村の公募校が集まって説明会を行う。「みんなの笑顔が輝く学校」の小平第四小学校として、特長を紹介したい。※別紙参照

5. 各プロジェクトより

健全育成

- 現状ではあいさつフラッグを掲げている通りが少なくなっており、また南口商店街のものも古くなってしまっている。今あるものを確認する。
- 学校周りだけでも周知する方法として①ナラミーの缶バッジを作成する。②商店街と連携するという意見が出た。

学力向上

- 夏休みスペシャルとして、今年度も四小寺子屋を実施する。児童に応じて自主学習を学生がサポートする形をとる予定。
- 夏休みスペシャルとして、パソコン教室「わくわく自動車レース」としてプログラミング教育を行う。小平シニアネットクラブによりパソコンを持ち込み20名程度で実施予定。
- 環境教育を児童向けに取組を考えていきたい。

6. その他

①ボランティア養成講座のテーマについて

- ・体験型安全教育機構による親子参加での連れ去り防止の疑似体験、地域への啓蒙活動の2案を日程も含め検討中。

②第1回学校サポーター連絡会の開催について

- ・7月20日、TA、学校経営協議会委員、授業補助員、支援ボランティア等の連絡会。健康センター4階にて。

③放課後子ども教室スタッフ研修について

- ・応急救護研修、9月14日午前10時より市役所にて。

<次回 学校経営協議会 9月19日（水） 17:00より 教員オープン参加>